

菜の花

伊豆の国市立長岡北小学校
Tel055-948-1062
学校だより 27/5/18 10号

平成27年度学校教育目標
重点目標



「心ゆたかに たくましく」
「めあてに向かって 挑戦する子」



5月朝礼

5月13日(水)に朝礼が行われました。
校長先生から次の話がありました。

台風が昨夜10時頃通過しましたね。お家に被害はありませんでしたか。続いて、もう一つ台風が同じようなコースたどって来ている。来週影響があるかも知れません。お家

でもものが飛ばされないようにだとか、被害の出ないようにしてください。

さて、今日は葦山反射炉についてお話をします。ここは大砲等を作るもととなる鉄を作っていました。

その頃、日本は鎖国をしていたのですが、他国が日本を自分の領土にしようと度々訪れるようになり、それを追いつくために大きな大砲が必要になりました。大砲は何百年も前からあったのですが、より大きな大砲を作るためには丈夫な鉄が必要になります。その良質の鉄を作るためには何千度という温度が必要になり、この反射炉が作られたそうです。ここで作られた鉄を使って、現在のフジテレビがあるお台場に28個もの大砲が配置されました。



この反射炉を作った人は江川太郎左衛門という方で、今の葦山高校の元を作られた方です。その反射炉が「世界文化遺産」に指定されようとしています。私たち、伊豆の国市で生まれ、育って、生活している私たちにとってはとても誇らしいことです。

この反射炉は江戸時代の後期に作られたもので、完成してから250年も経過しています。こんなに長い間、当時の姿を残しているのは反射炉を大事に大事に守ってくれた人がいたので、今回の「世界文化遺産」候補になりました。そのことも忘れないでください。同じように学校も大事に使ってください。

5年生田植え準備

5/14に農協青壮年部のみなさんの指導のもと、5年生がもみまきを行いました。いよいよ米作りがはじまります。

子どもたちは直に体験する中で、もみまきの工程一つ一つを理解することができました。

北小では、子どもたちに、より実感のわく体験を、たくさんの地域の方々に、提供していただいています。大変恵まれています。

子どもたちの感想から

水島さん 私は初めてもみまきをやったたくさん学ぶことができました。農家の方々は土をかぶせたり、水を掛けたりなどしてたいへんだなと思いました。土を平らにするのかせ、とても難しかった





です。いつも食べているお米はこうやって作っているんだなと思いました。おいしいお米になるようにがんばれて良かったです。

伊丸岡さん もみまきに使う土が予想以上に重くて、持つのがたいへんでした。ならずのも力が必要でたいへんでした。もみまきは予想以上に難しくてたいへんなことだと感じました。農家さんは毎年やっていますとすごいいました。

小川さん 土は玉になっていて、ふつうの土とはぜんぜんちがった。そしてもみまきはとても時間がかかるし、なえになるまでにたくさんの工程があることがわかりました。



5月30日に予定されている運動会に向けて、5月11日の週から本格的に練習が始まりました。

運動会練習

体育の時間はもちろんですが、朝や昼休みにも全校や有志で取り組んでいます。

台風6号が通過してからは一気に気温も上昇し、夏日を超えて真夏日に迫る日も出てきています。そのような暑さにも負けず子どもたちはがんばっています。今年もきっとすばらしい運動会になると思います。期待しててください。



ローラン練習



応援練習

大玉ごろがし練習

5月13日(水)、1年生と2年生がグループを作り学校探検を行いました。校長室を始め普段行ったことのない部屋を確認していました。まだ、教室では幼い2年生ですが、この場面ではお兄さん、お姉さんの一面を出そうと一生懸命がんばっていたところがとても印象的でした。

学校探検



**お知らせ!保護者リレーの練習を
24日(日)16時00分~本校グラウンドで実施します!**